



ジャンプタイムス

宇美町スポーツ少年団

〒811-2121 糟屋郡宇美町平和1-1-1

宇美町住民福祉センター内

Tel 092-933-2784・Fax 933-2741

Eメール umi-machi.j.s.c.a@leo.bbq.jp

編集:スポーツ少年団事務局



宇美町スポーツ少年団リーダー会（Uし会）では、只今新規会員大募集中です。昨年の8月2日に15名で発足をし、丸一年が経過しました。

新しい仲間も増えて、現在は22名の会員がいろんな活動にチャレンジしています。

今年は、九州ブロックスポーツ少年大会が福岡で開催され、宇美町リーダー会からも多くの会員がスタッフリーダーとして参加し、大いに大会を盛り上げてくれました。

只今！新規会員大募集中！
宇美町リーダー会



偶数月の第四日曜日の17時00分から、定例会を開催しています。

いろんな行事の打ち合わせや連絡事項を済ませたら、新しいレクリエーション種目を体験しています。

メンバーは、これまでに30種目程度のレクリエーションを体験して、シブス活動交流会やジュニアリーダースクールで参加者の指導を行ったり、単位団での活動に活用しています。



今年からリーダー会に入った初心者バドミントンクラブの6年生3人組も、九州ブロックスポーツ少年大会に参加し、楽しいプログラムを満喫しました。今後の活躍に“期待大”！

宇美町リーダー会のメンバーは九州ブロックスポーツ少年大会でも大活躍



宇美町リーダー会会長の田中優羽さんは、福岡県リーダー会の会長を兼任しています。九州ブロックスポーツ少年大会では、開閉会式で素晴らしい挨拶を行い、大会を盛り上げてくれました。

合気道祥雲塾から参加している寅田紗也香さんは、中学校では放送部に所属しています。九州ブロックスポーツ少年大会では、開閉会式の司会を見事にやっけてくれました。

誠心館空手道宇美八幡本部の佐藤匠君は、6年生ながらスタンプリーダーとして参加し、班付リーダーとして班のメンバーをまとめました。また、レクリエーション活動の司会として、150人の参加者を前に、堂々と運営してくれました。

リーダー会員認定証を発行しています

公認資格であるジュニアリーダーやシニアリーダー資格を取得して、リーダー会の活動で頑張っている会員が高校や大学等の受験を行う際に有利になるよう、内申書などの調査票にリーダー会での活動を記載してもらうよう所属する学校長あてに「宇美町スポーツ少年団リーダー会員認定証」を本部長名で発行しています。

リーダーの活動は、スポーツ少年団本部が精いっぱいバックアップしていきますので、三者面談などでのPRも忘れずに行ってください。

低学年の保護者の皆さん！ぜひお子さんと一緒にジャンプタイムスを読んでください！



極誠会の選手が大健闘 ファイティングスピリット格闘技選手権大会

6月26日宇美南中学校にてファイティングスピリット格闘技選手権大会が開催されました。九州各地より31団体250名の参加がありました。3才～50才までの拳士が優勝を目標に戦いました。激闘の中でも「礼に始まり礼に終わる」武道家としての真髄を見る事が出来ました。また、大会名誉顧問(スポーツ少年団本部長)の今林本部長も選手達の激闘に「感動しました!」との御言葉を頂きました。我々、極誠会からも多くの入賞者が誕生しました。今大会も大会協賛金を熊本地震で被災された方々へ寄付させて頂きました。

我々極誠会では空手道を通じて「勝つ事より礼儀作法の徹底」を基本としております。現在3才への元気な男女が日々稽古に励んでおります。見学も常時行っています。極誠会で楽しく空手をしてみませんか? 団員一同お待ちしております。

<http://www3.hp-ez.com/hp/kyokuseikai/>
080-5255-4422(カワノまで)



激闘! 空手甲子園!

下のQRコードから極誠会ホームページにぜひアクセスしてください。



オーシャンカップ ミニバスケットボール交流大会 8チームが熱戦!



平成28年4月30日(土)に第1回宇美町オーシャンカップを開催しました。今回は、宇美町の3チームと近隣市町の5チーム計8チームの参加でした。各チーム、オーシャンカップのTシャツやポロシャツでそろえて気合を入れて挑みました。各チームのキャプテンに感想を聞きました。(宇美ドリダン・中村光音)強いチームと当たって思うように試合ができなかったけど、精一杯頑張れたのでよかったです。(原田バンビーズ・小林未来)私は、試合に負けてしまったけど一つでも練習してきたことが出せたので、よかったです。これからは練習してきたことを試合や大会で出せるように練習を頑張ります。(桜原ミニバス・阿比留寧々)負けてしまって悔しかったです。でもとても楽しくできて今年の秋には勝てるようにたくさん努力していきたいです。

また、会場にて熊本地震緊急募金を行いました。6,336円が寄せられ、フジネットワークサザエさん募金にて責任を持って入金させて頂きました。ご協力してくださった方々に感謝申し上げます。

旭地蔵尊夏祭りに参加しました! 宇美ジュニアーズ球団



平成28年7月23日(土)梅雨も明け、朝から強い日差しが照りつける中、上宇美本通り地区で『旭地蔵尊夏祭り』が行われました。このお祭りは、いつも子ども達を見守ってくださるお地蔵様を年に一度、ピクニックに連れて行くという100年以上続く伝統ある夏祭りです。

最初は少し緊張気味だった子ども達でしたが、地域の子供達と一緒に神輿を担ぎ、元気いっぱい掛け声を出し、町の方々に勢いよく水をかけられながら町内を練り歩きました。終了後には、おいしいおにぎりやアイス頂き、子ども達もとても良い経験をさせて頂きました。

上宇美本通り区の皆さん、ありがとうございました。

ジャンプタイムスに載っている写真には、お友達が写っているかも。探してみよう!



宇美太鼓の皆さんと南アフリカのグレンウッドハイスクールのメンバーとの和太鼓共演は最高に盛り上がりました



宇美八幡宮本殿でニュージーランドのロトルアボーイズハイスクールの選手がマオリ族伝統の“ハカ”を披露してくれました

サニックスワールドユースラグビー 南アフリカとニュージーランドの チームが宇美町にやってきた

平成28年5月3日（祝日）に宗像市で開催されていたサニックスワールドラグビーユース大会に参加していた、南アフリカのグレンウッドハイスクールとニュージーランドのロトルアボーイズハイスクールの選手・スタッフ総勢約80人が宇美町を訪れ、心温まる交流を行いました。

宇美町スポーツ少年団からもリーダー会のメンバーが交流会に参加し、宇美町立武道館での和太鼓交流や餅つき交流に参加した後、三原区のタンポポ市場でのバーベキューで交流を深めました。

交流会では、海外からはるばるやってきた選手たちに、日本の文化を体験してもらおうと、宇美太鼓さんや宇美町青年団の協力の下で、宇美町立武道館で和太鼓体験交流や餅つき体験交流を行いました。

交流に先駆け宇美八幡宮において、両チームの必勝祈願を行い、玉串を奉納しました。また、ニュージーランドのロトルアボーイズは、闘志を鼓舞する先住民族マオリ族の戦闘舞踊の“ハカ”を披露してくれました。圧巻の演武に交流に参加していたリーダー会のメンバーも目を丸くして見入っていました。

第5回スターズカップを開催 宇美スターズ球団が3位入賞！



フレッシュリーグ九州硬式野球協会北部地区所属の宇美スターズが主催する、宇美スターズカップが5月4日・5日に原の前野球場と昭和鉄工グラウンドで開かれました。

中学1・2年生による11チームが参加し、予選リーグを勝ち上がった6チームによる決勝トーナメントを実施し、佐賀フィールドナインが7対0で佐賀ロイヤルズに勝ち2年ぶり3度目の優勝を飾りました。

我らが宇美スターズ球団も3位に入る大健闘を見せ、昨年度の順位を上回る成績を収めました。

今年宇美スターズ球団は創部20周年を迎え、指導者・選手・保護者一丸となり、野球の結果もちろんですが、文武両道をもって頑張っていきたいと思っています。

最後に、宇美町の皆様に野球をさせて頂くことに感謝いたします。

保護者会会長 小田 拓也

バレーボール上達教室を開催 新入団員もどんどん増えているよ！



体験に来た子たちに宇美J・V・B・CとさくらWingの団員がフレンドリーにバレーボールを手ほどきしています。

平成28年6月18日（土）に地域スポーツ振興助成事業バレーボール上達教室が桜原小学校体育館で開催されました。

この事業は、福岡県スポーツ振興公社からの助成を受け、宇美町バレーボール協会が主催、さくらWingと宇美J・V・B・Cが主管して、子ども会ソフトバレーボール大会直後で、子ども達がまだバレーボールに興味がある時期に、バレーボールの基礎技術を体験することで、ジュニアバレーボールクラブの団員拡大をめざし、工夫を重ねながら今年で3回目の開催となりました。

今回は18名の参加があり、さくらWingの田中伸也さんの指導の下で、スポーツ少年団員の親身なサポートもあり、楽しくバレーボールを体験しました。参加者の多くが新入団へと結びつき、団員拡大に大きく貢献できました。

どの単位団でも入団できるよ！（ミニバスケは校区分けあり）自分に合った種目、単位団を探してみよう！

見事！筑前地区大会優勝！ 県大会は力を発揮できなかったけど 高校でも柔道を続けて頑張ります



中体連（県大会）を終えての反省 芦 蒔 慶人

私たち宇美町少年柔道教室の中学生団員は、各中学校の代表として中体連に挑みました。筑前地区大会では優勝することができ、県大会に挑みました。

今回の中体連の県大会では、一回戦負けで内容もいいところがないまま終わってしまい、悔いの残る試合となりました。

試合中はなぜかあせってしまい、強引に技に入ってしまった。試合前にもあせるなどと言われていたのにしくじっていました。

でも、この結果は自分の練習の量や実力にふさわしい結果だったのかなと思います。だから、これから後悔しないために出稽古等でいろんな高校をみて、進学先を決めたいと思います。そして卒業までにしっかり後輩の指導や勉強も怠らずに行っていきたいです。



僕は5歳から飛び込み競技を始め、10年間続けてきました。小学4年生の時に初めて全国大会に出場し、全国に沢山の友達ができました。同じ喜びや辛さを共感できる友達とはより深い関係を築くことができ僕の宝物になりました。

練習は、時には辛く苦しいこともありましたが、「努力は自分を裏切らない。」という言葉信じてきた結果、全国大会で2位という成績を残すことができ本当に嬉しかったです。

今回、この成績を残せたのはコーチや家族、僕を支えてくださった沢山の方々のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。 高木 陽生

宇美町剣友会少年剣道 三中合同稽古でめきめき上達 剣道を続けてきて本当に良かった



中体連を終えて 宇美町剣友会少年剣道（宇美南中剣道部） 山見坂 明秀

僕は中学校に入ってから、剣道を始めました。学校での稽古や、週に一回宇美中・宇美東中・宇美南中が集まって行う三中合同稽古がありました。毎日の稽古はとてもきつ、やめたいと思う時が何度かありました。しかし、自分に甘えてばかりではいけないと思い、頑張ってきました。

そして、最後の中体連を迎えました。とても緊張していましたが、今まで支えてくれた保護者の方々や、指導をくださった先生方のためにも、悔いが残らないように一生懸命戦いました。結果は決勝トーナメントに上がることはできたものの、惜しくも負けてしまい、筑前地区大会に出場することはできませんでした。

僕は今まで剣道を続けてきて、精神的にも強くなり、三中合同稽古を通して友達もたくさん作ることができました。いい結果を残すことはできなかったけど、剣道を続けていて本当に良かったと思いました。

合気道祥雲塾出身 高木七虹さん陽生さん 姉弟で飛び込み全国大会出場



私は小学2年生から飛び込みを始め、全国中学校・インターハイ出場という結果を残すことができました。

10年間飛び込み競技に携わってきましたが、学ぶことは多く心身ともに成長できたと思います。私がここまでこれたのも支えてくれた友達や家族、そして一緒に頑張ってきた仲間、応援して下さったたくさんの方々のおかげです。本当にありがとうございました。

この経験を活かしこれからも頑張っていきたいと思っています。 高木 七虹

UGTCジュニア陸上教室 部活で陸上部が無い中学生も 学校との連携で中体連に出場



UGTCでは、町内の小中学生を対象として、陸上競技の普及・振興を目的に活動を行っています。中学生は約15名がクラブに所属し、学校部活動と両立を目指す子や、クラブの活動だけに参加し、大会に出場する子など様々です。

中学生の主要な大会でもある中体連陸上競技大会には、陸上部のない中学校からも、学校の理解や協力を得て、参加ができています。そのような中、今年の糟屋区大会においては、宇美南中学校の生徒の活躍が目覚しく、低学年女子リレーの優勝をはじめ、5人全員が筑前地区大会に進むことができました。また地区大会では、男子400mで6位入賞をして県大会に進む生徒が出るなど、クラブの限られた練習にも関わらず、本当によく頑張ってくれました。

このような素晴らしい結果を得ることができたのも、学校の垣根を越えた活動により、互いに良い刺激を得ることができたことが、クラブの良さとして挙げられますが、陸上部のない生徒の本心としては、やっぱり部活動(陸上部)に憧れや希望を持っているようです。引き続き学校と連携していきながら、中学生の陸上競技(スポーツ)環境を整えていきたいと考えています。

宇美町初心者バドミントンクラブ クラブでの経験を活かして 目標に向かって頑張るぞ！



長かったようで短かった中体連三年間が終わりました。振り返ってみると思う通りに打てなかった試合もありました。反対に嬉しかった試合もありました。

最後の中体連では「悔いが残らないように全力で頑張る」ことを意識しました。結果は一勝だったけど、一生懸命頑張った結果なので悔いは全くありません。

中学三年になり、次は受験です。受験でも同じことがいえると思います。コツコツ積み重ねれば目標達成できると思います。悔いが残らないように全力で頑張ります。 沖村 綺奈

最後の中体連、あっという間に終わりました。私は最初、須恵東中の人と試合をして、二十一点三セットゲームで二セットを取って勝つ事ができました。二試合目は同じクラブチームの人と当たって負けてしまいました。悔しかったけど、一生懸命できたので悔いは残っていません。この三年間は、あっという間だと感じました。

私はこのバドミントンクラブに入って本当によかったと思います。バドミントンを通して学んだ、諦めないことの大切さを胸にこれから頑張っていきたいです。 井上 美咲



去る7月28日に行われた第68回福岡県中学校軟式野球競技大会において、宇美中学校野球部が決勝戦6対2(対戦相手:平尾中学校)で勝利をおさめ、見事優勝を果たしました。その結果、8月8日(月)に宮崎県日南市にて開催された第41回九州中学校軟式野球競技大会に福岡県代表として出場し、初戦を佐賀県代表の鹿島西部中学校を3対1で破り、2回戦に進出しました。2回戦は沖縄県代表の北谷中学校を相手に最終回まで1対1の接戦を演じるも、サヨナラ負けを喫し1対2で惜敗しました。

目標としてきた8月19日(金)から新潟県で開催される全国大会で日本一になるという結果には届かなかったものの、スタンドを埋め尽くす大応援団の声援や宇美町が一体となった応援で最高の夏となりました。

宇美中学校 野球部顧問 烏田 康平

PS:今回県大会で優勝を飾ったメンバーの大半は、宇美町スポーツ少年団加盟団体の「宇美ジュニアーズ球団」「宇美町少年野球教室」「ひばりが丘チェリオ」で頑張ってきた選手たちです。

宇美中学校野球部
中体連県大会優勝

今回は頑張って活動をしている中高生団員(OB・OGを含む)の活躍を特集しました。



福岡から久留米市の空手道場「和道会」の3人と宇美ジュニアサッカーから4人が参加し夏休み最高の思い出を作りました



来年は7月28日(金)から31日(月)にかけて新潟県で開催されます。リーダー会に入ると参加しやすくなるよ！

全国スポーツ少年大会 香川の海で何を見つけた？ 宇美JSCから4人が参加

ぼくは、全国スポーツ少年大会の4日間をとおして思い出がたくさんあります。

一日目は、開会式、歓迎アトラクションがあり、夜には初めての班交流活動がありました。交流活動では、知らない人ばかりで少し不安だったけど、リーダーが話してくれたおかげで少し安心したので良かったです。

2日目は、小豆島見学に行きました。行きのフェリーでやっと班の人と仲良くすることができ、よかったです。小豆島見学では、ふだんなかなか見学出来ない観光名所をまわって、どこへ行っても「すご〜！」という声を出すくらいすごかったです。小豆島見学では良い経験ができました。

三日目は、スポーツおにごっこと障がい者スポーツをしました。スポーツおにごっここの大会では、残念ながら優勝できず2位だったけど、ふだんあまりないスポーツだったので楽しかったです。障がい者スポーツでは「ゴールボール」と「たつきゅうバレー」をしました。どちらも目の不自由な方のスポーツで実際にやると、とてもむずかしかったです。障がい者スポーツを体験できてよかったです。その後のキャンプファイヤーは、みんなで盛り上げることができてとても楽しかったです。

四日目は、さよなら交流で、みんなからTシャツに寄せ書きをしてもらいました。この四日間でいっぱい思い出を作ることができたのでよかったです。

宇美ジュニアサッカークラブ 6年 中村 紫苑

九州ブロックスポーツ少年大会 宇美町から40人が参加 夏休み最高の思い出を作ってきたよ！

第48回九州ブロックスポーツ少年大会が、宗像市の福岡県立少年自然の家「玄海の家」で開催され、宇美町リーダー会よりスタッフリーダーとして16名が、また一般参加者24名の計40名が参加し、夏休み最高の思い出を作ってきました。

九州各県から約140名が集まり、砂の芸術や海洋カヌー・シブス活動交流会・地引網等の楽しいプログラムに参加し、三日目夜のキャンドルの集いでは、スポーツ少年団名物の「ジンギスカンダンス」で最高潮に盛り上がりました。

リーダー会のメンバーはもちろん、一般参加者として大会を楽しんだ団員も、今後リーダー会に入って、宇美町スポーツ少年団を盛り上げてほしいと思います。



海洋カヌーは転覆しないようバランスを取るのが難しかったけどすごく楽しかったよ！



シブス活動やBBQ大会・キャンドルの集いなど楽しいイベント盛り沢山



地引網体験で取れた魚は自分たちでさばいてBBQで美味しく食べました



班対抗砂の芸術では素晴らしい砂の像が出来上がりました

宇美町は日本でも有数の武道が盛んな町なんだよ！さあ君も武道で心と身体を鍛えよう！

平成28年度指導者・母集団研修会

10月14日(金)はスポーツ傷害予防・育ちざかりの栄養学講習会
11月27日(日)はアクティブ・チャイルド・プログラム講習会



A・C・P実技講習はとっても楽しいですよ！

第2回指導者・母集団研修会

1. 内容 ＊A・C・P実技講習会
2. 講師 認定育成員
宇美町スポーツ少年団事務局長 丸山康夫
3. 日時 平成28年11月27日(日)
17時00分～開場・受付 17時15分～開会行事
17時20分～20時00分
20時10分 解散・後片付け
4. 会場 宇美南町民センター

平成28年度宇美町スポーツ少年団指導者・母集団研修会は、2回に分けて開催します。

1回目は全国から有名スポーツ選手が診察や治療に來ている久恒病院の院長である原文正先生と久恒病院スタッフの方々に講義を行っていただきます。内容は、未だに後を絶たない「子ども達のスポーツ傷害の実態とその対策について」また、子ども達の食生活を見直すために、「育ちざかりの食育とスポーツ栄養学」、そして実技は「スポーツ傷害を予防するためのメディカルストレッチ」を体験していただきます。

2回目は、子ども達の体力や運動能力を向上させるために、文部科学省が日本体育協会に委託して、全国で普及活動を行っている「アクティブ・チャイルド・プログラム(A・C・P)」の実技講習を行います。

第1回指導者・母集団研修会

1. 内容 ＊子ども達のスポーツ傷害の実態と対策
＊育ちざかりの食育・スポーツ栄養学
＊メディカルストレッチ実技講習
2. 講師 久恒病院院長 原文正先生
久恒病院管理栄養士 原佑貴代先生他
3. 日時 平成28年10月14日(金)
18時30分～開場 21時00分 解散・後片付け
4. 会場 宇美町地域交流センター2F 多目的ホール

日体協公認スポーツリーダー養成講習会兼
認定員養成講習会を開催します

今年度最後の講習会です！
認定員資格未取得の指導者のみなさんの
沢山の参加をお待ちしています！

＊期日 平成29年2月5日(日)・26日(日)
9時00分より受付

＊場所 宇美南町民センター

＊対象 ①スポーツ少年団登録指導者
②次年度に指導者登録が見込まれる方

＊受講料 3,240円(資料代1,080円を含む)

＊申込み 各単位団を通じて宇美町スポーツ
少年団事務局に申込んでください。
1月10日(火)必着

日本スポーツ少年団の公認資格である認定員資格は、平成27年度からはスポーツ少年団に登録する際に、各単位団に最低2名以上の配置が義務化されており、認定員を2名確保していない単位団は、日本スポーツ少年団に登録できなくなります。

宇美町での認定員養成講習会が今年度最後の開催となっています。

認定員養成講習会を受講すると、認定員資格と合わせて日本体育協会公認資格のスポーツリーダー資格も合わせて取得できます。

一般の方が受講する際は、3ヶ月間の通信講座と、費用も24,000円必要ですが、スポーツ少年団登録指導者は2日間の受講で、費用も3,240円で取得できるなど大変優遇されています。

この機会に認定員資格未取得の指導者のみなさんの受講をお願いします。



指導者の横顔

(公社)日本空手協会宇美支部

指導者 薙野英児さん

薙野さんは、小学2年生の時から空手をはじめ、これまで42年間にわたって空手を続けてこられました。現在は6段を取得されています。

日本空手協会宇美支部の指導者になったきっかけですが、二十数年前までは実は宇美町には空手がほとんど根付いていませんでした。町立武道館の建設をきっかけに「宇美町にも空手を根付かせたい！」との知人からの熱い要請を受けて、宇美支部の開設と同時に指導者を引き受けられました。

指導の方針は、一般的には空手技術の上達や強くなることばかりに目が向きがちですが、団員には人として大きく成長して欲しいと願い、礼儀や感謝の気持ちをいつも忘れず、ご両親や先祖、先生や先輩を敬う気持や日々謙虚な姿勢を示せるよう、武士道としての側面を大切に指導しているそうです。

また、団員には「空手道を通して人として正しく成長することが大切なんだよ！いくら空手が強くてもそれが、悪い方向に向かっては何もならないよ！」といつもお話しされています。

2020年東京オリンピックでは、空手が正式種目として開催されることが決定し、スポーツ界では今、「空手」が注目されています。このチャンスを活かして、空手道をもっと広めていきたい。そしてできれば、全国区で活躍できるような選手を育てていきたいと語られました。

いろんな種目で女子団員も増えてきているよ！どんどんチャレンジしてみてネ！



今年の初稽古では一年間の安全と精進を誓いました

東京五輪では空手が正式種目に！ 人生を豊かにするために目標を持とう



日本空手協会宇美支部では、全国大会につながる4月の福岡県大会や九州大会での入賞、年数回開催される昇段・昇級審査を目標に日々の稽古に励んでいます。

現在の子供達は、しっかりと目標を定め、その目標に向かって努力するということが少なくなっているような気がします。目標に向かって稽古を頑張り、目標を達成した時の喜びを味わう。たとえ目標には届かなくても、しっかり反省し次の目標を定めて努力することは将来の人生をより豊かにしていきます。

2020年東京オリンピックでは空手競技が正式種目として採用され、空手関係者にとって大きな励みとなっています。我々の道場からもオリンピックに出場できるような選手を育成することを究極の目標として頑張っていきたいと思っています。

世界チャンピオンの内村竜也・勇貴さん兄弟 現在は指導者として活躍中！



日本空手協会宇美支部の創部2年目で世界チャンピオンになった内村竜也さんと勇貴さん兄弟(当時小学4年生と3年生)は、現在も指導者として活動を続けています。

子ども達目線で、大変丁寧な指導をされていて、低学年団員もめきめき上達しています。

団員時代からずっと空手を続け、指導者へのステップアップをしっかりと実践しているところが日本空手協会宇美支部の素晴らしいところです。

すてきな単位団

(公社)日本空手協会 宇美支部

とっても素敵な単位団「公益社団法人日本空手協会 宇美支部」は、今年で創設23年を迎える、伝統ある空手道場で、宇美町スポーツ少年団にも設立当初から加盟しています。

空手を通じ、道徳教育の一端として、挨拶・体力・氣力を養い、毎回厳しい練習を継続していく中から精神的にも強く、技術的にも向上する事となり、さらに他人を思いやる心も身につきます。多くの大会に出場する事により、沢山の友達をつくる事ができます。

只今！新入団員大募集中です。町立武道館へ見学に来てくださいネ！



創立20周年記念パーティーではさらに宇美支部が発展するよう来賓の方々・団員・指導者・保護者みなでお祝いました。

私と一緒に空手にチャレンジしてみない？ 渡邊美範さん(城東高校3年生)



私は、6才から空手を始めて今年で11年目となりました。

空手をやっていて良いと感じることは、まず精神的に大きく成長できること。もちろん女性にとっては護身術としても役立ちます。少々のことは乗り越えられる体力もつくし、合同練習などで他市町の団員たちとも友達になり仲間もたくさんできます。

試合で負けた時でも悔しい気持ちも体験でき、次でもっと頑張ろうという気持ちになります。風邪もひかなくなり強い身体を手に入れました。大きな声も出せるようになったし、家でも練習をやっているの、家族で盛り上がっています。

このように空手をやっているの良いことが沢山あります。ジャンプタイムスを見た人！私と一緒に空手にチャレンジしてみない？武道館で待っているよ！

只今！新入団員大募集中！ 宇美町立武道館に見学に来てね！

- * 練習場所: 宇美町立武道館1階
- * 練習曜日・時間: 水(18:00~19:00)
土(16:00~18:00)
- * 会費等: 入会金 5,000円 月謝 4,000円
- * 対象者: 年中児(6才)から一般の男女

宇美町スポーツ少年団では13種目27単位団で約750人の団員と約193人の登録指導者が活動しています。